

# フィンガ式微量ストレートチューブポンプ DVC

DVC は、カムに追従する 3 個のフィンガでチューブを真っ直ぐに押す、チューブポンプです。

接液部がチューブのみで幅広い液剤の微量定量ディスペンサに最適です。

## <特徴>

### ●各種液体の微量吐出に適しています。

接液部品は滞留のない短いチューブのみなので、フィルター入りや固まる液体も使用でき、滅菌を必要とする作業にも向いています。

### ●高精度

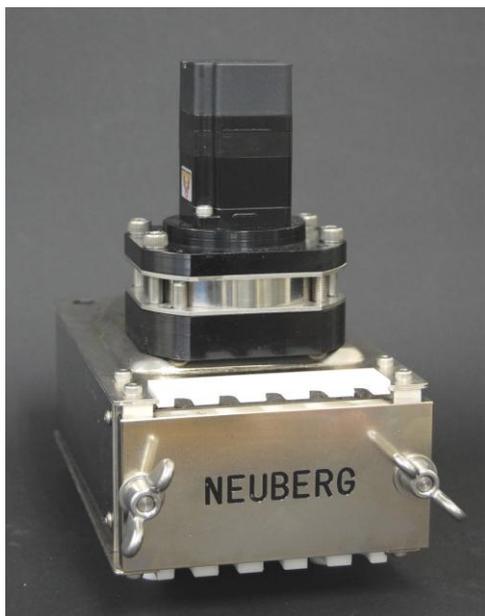
フィンガ方式でチューブを押しつぶすことにより、チューブに送り方向の力が働かず、同じ動作を繰り返すことにより、吐出量が安定します。

### ●多点吐出も可能です。

モータ駆動式で、複数のチューブを同時に押すことで多点吐出が出来ます。

### ●無接点です。

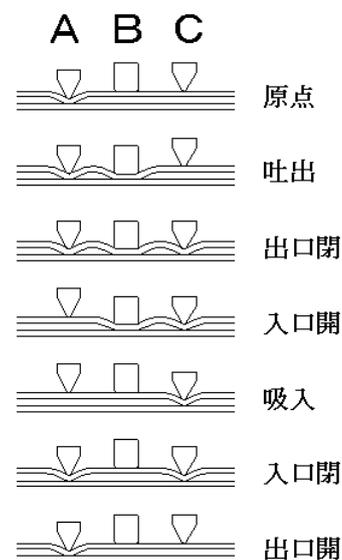
1 回転駆動のセンサにホール IC を使用し、無接点です。



## <動作説明>

DVC は、シリコンチューブ、ファーマドチューブ、カルレッツチューブ、テフロンチューブなどを、右図のように A B C 3 個のフィンガで外側より左から右の方向に順次押しつぶし、チューブ内の液体をポンプ作用によって送り微量吐出を行います。スタート信号により 1 回転駆動すると、原点から原点まで右図のような順序で動作し、1 回にほぼ B フィンガにより押しつぶされたチューブ分の液体を押し出します。

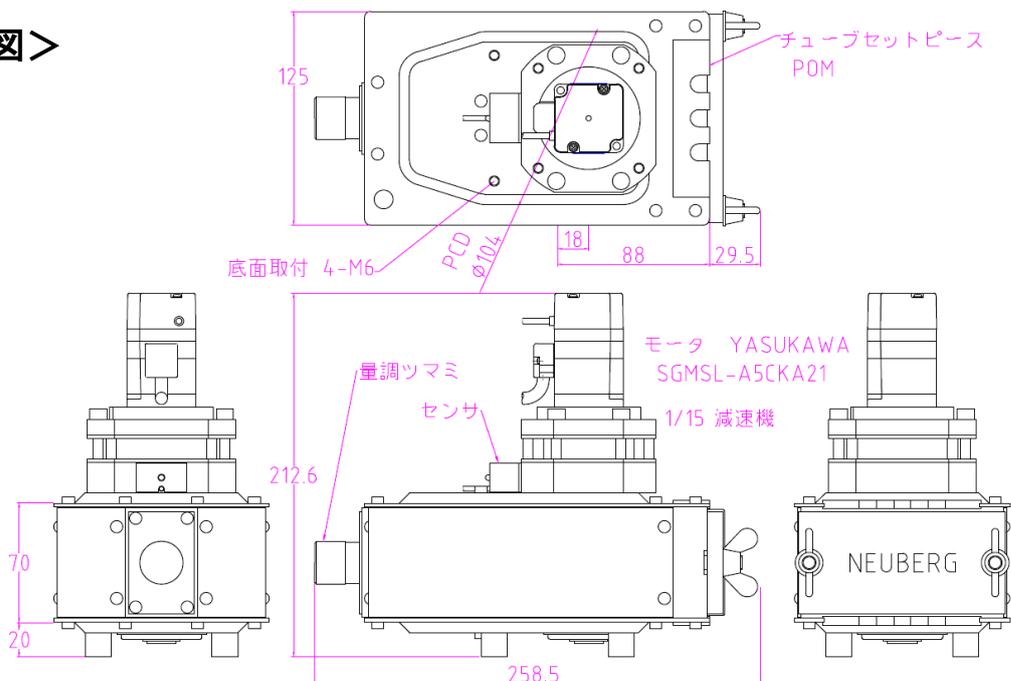
チューブとフィンガ幅選定後、吐出量の調整は B フィンガのストロークを変えて調整します。原点は A フィンガが閉じ、B フィンガ、C フィンガが開いた負圧状態もしくは A フィンガ、B フィンガが開き、C フィンガが閉じた吸入状態の 2 種類から選択します。



## <仕様>

シリコンチューブの場合	最大 1000 $\mu$ l/回
テフロンチューブの場合	最大 30 $\mu$ l/回
チューブ数	1~5
モータ	50W サーボモータ
回数	100 回/分
巾×長×高	125mm × 260mm × 215mm
重さ	5.2 Kg

## <外観図>



## <オプション>

### ●チューブセットピース

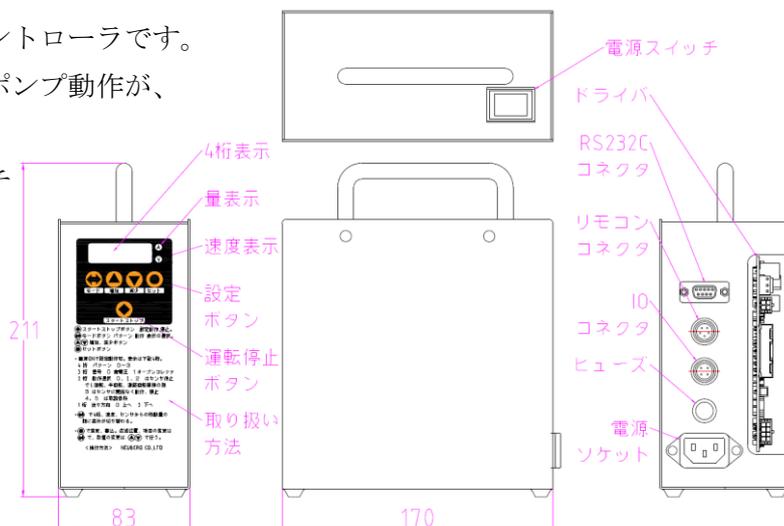
吐出点数や吐出量によってチューブ数、チューブ太さを設定し、チューブセットピースを選定します。

### ●コントローラMC314

ワンチップマイコンのPICを使用したコントローラです。

1回動作、連続動作、流れ方向設定などのポンプ動作が、押ボタンで簡単に行えます。

リモコンコネクタを使用し、フットスイッチなど外部信号及びRS232C通信による制御もできます。



製品の取扱いや修理に関してのお問合せは下記までご連絡ください。

ノイベルク株式会社

〒 110-0016

東京都台東区台東1-15-5

TEL : 03-3833-1900

FAX : 03-3833-1899

ホームページ : <http://www.neuberg.co.jp>

Email アドレス : [info@neuberg.co.jp](mailto:info@neuberg.co.jp)

2023.5.17